

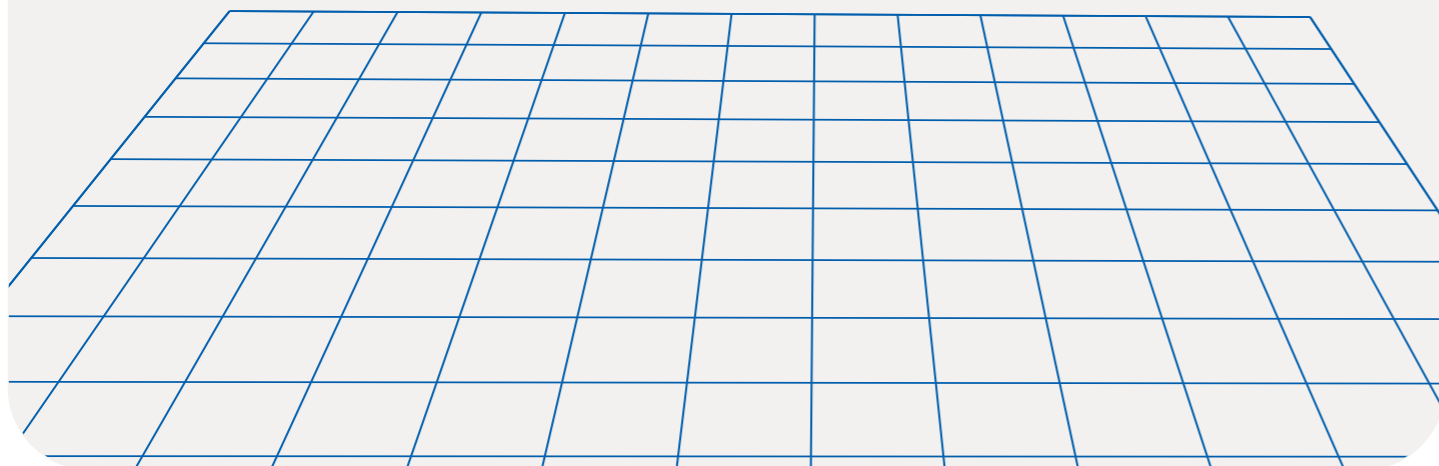
Work like new

公式サイト : <https://flexispot.jp/>

メール : contact@flexispot.jp

対応時間 : 10:00~12:00、13:00~17:00

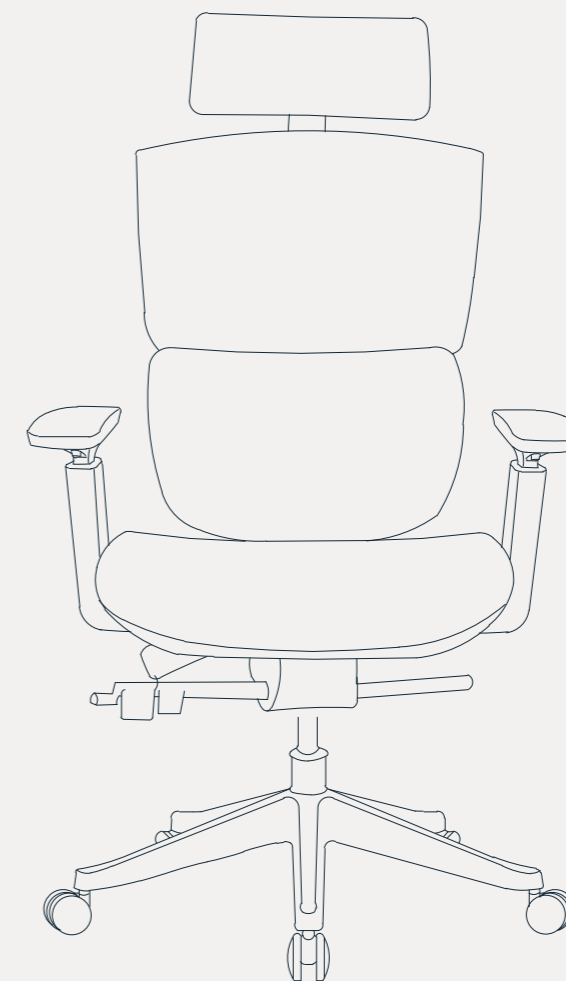
所定休日 : 土日祝祭日、夏季、年末年始



FlexiSpot

型番 : C7 Air

取扱説明書

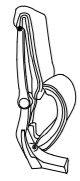
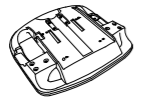

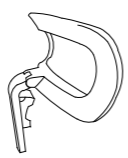
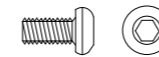
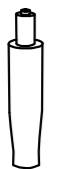
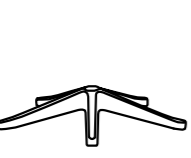
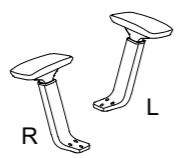
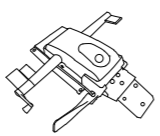
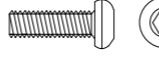


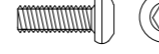


部品一覧

※以下の付属品リストをご参照ください。部品の欠品や破損があった場合は、販売店までご連絡ください。



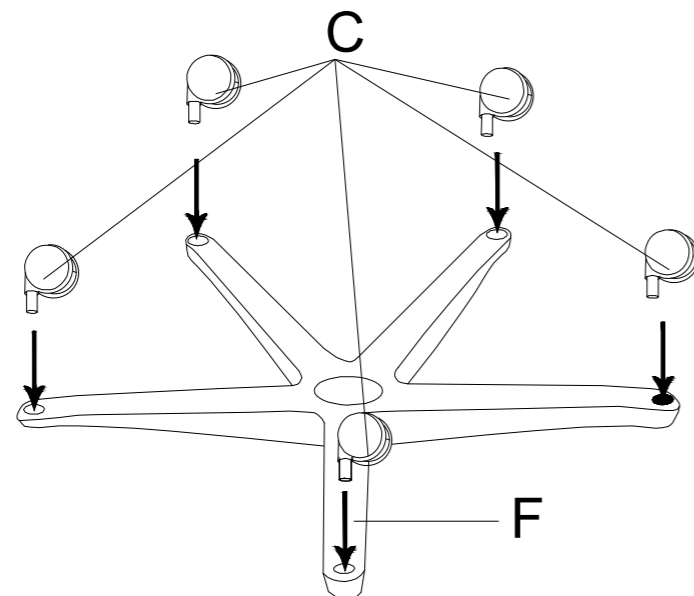
組み立て部品

A  背もたれ	B  座面	Cx5  キャスター x5	D  ヘッドレスト	Kx3+1 (M8X20MM) 
E  ガスシリンダー	F  レッグフレーム	G  肘 x2 R L	H  座受金具	Lx6+1 (M6X40MM) 
				Mx4+1 (M6X30MM) 
				Qx1 
				Px1+1 (M6X30MM) 

組立手順

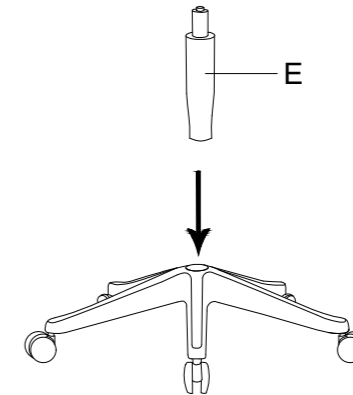
1 キャスターの取り付け

レッグフレーム (F) にキャスター (C) を取り付けます。
 ※それぞれのキャスターはすべて圧入式で、奥まできちんと差し込んでください。



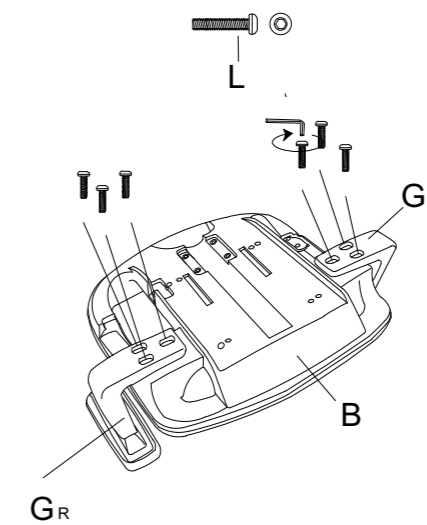
2 ガスシリンダーの取り付け

レッグフレーム (F) にガスシリンダー (E) を差し込みます。



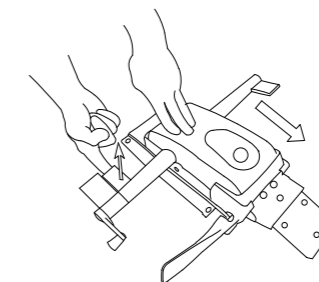
3 座面と肘の組立

6本のボルト (L) を使って、肘 (G) を座面 (B) に取り付けます。



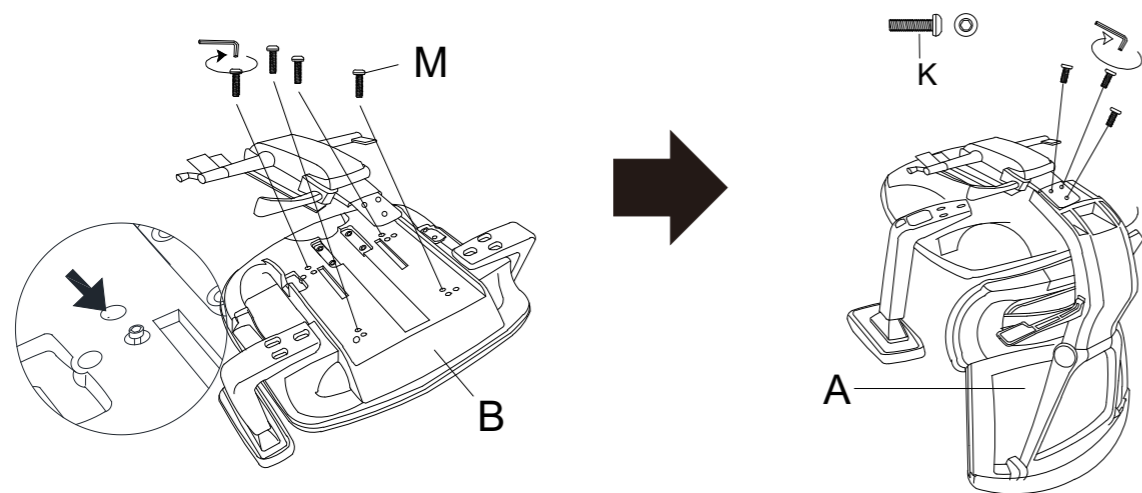
4 座受金具のねじ穴をを完全に押し出す

左のレバーを押し上げ、座受金具を押しして前方へ押して、ねじ穴をを完全に押し出します。



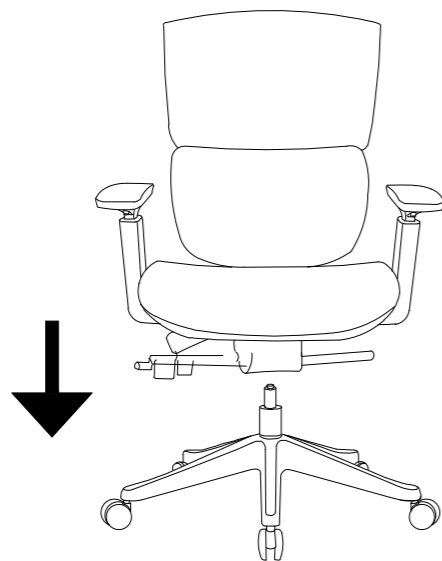
5 座受金具、座面と背もたれの組み立て

1. 4本のボルト (M) を使って、座受金具 (H) を座面 (B) に取り付けます。
※ご注意：ネジ穴は下図の矢印に示されています。予め取り付けられたネジとワッシャーを緩めないでください。
2. 3本のボルト (K) を使って、背もたれ (A) を座面 (B) に取り付けます。



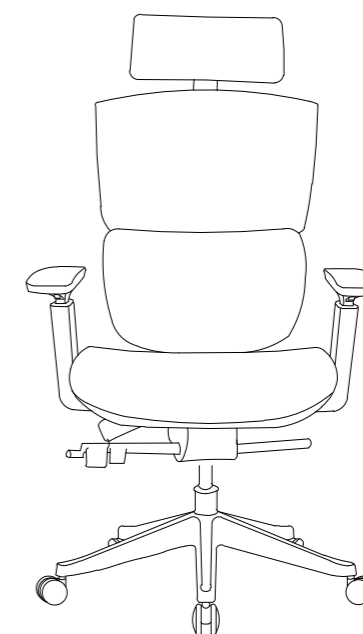
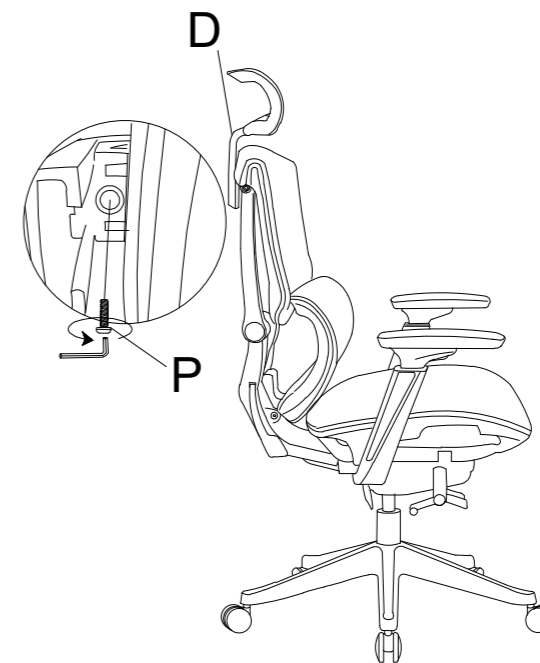
6 チェアの組立

- ガスシリンダー (E) に座面 (B) を差し込んでいます。
- ※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



7 ヘッドレストの取り付け

- ネジ (P) を使って、ヘッドレスト (D) を背もたれ (A) に取り付けます。



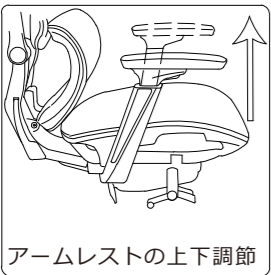
組立完了



ヘッドレストの角度調節



ヘッドレストの高さ調節



アームレストの上下調節



アームレストの前後調節



アームレストの回転・左右調節

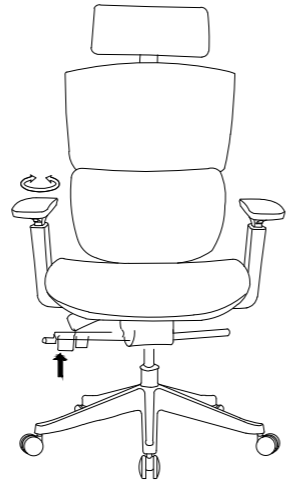


座面奥行調節

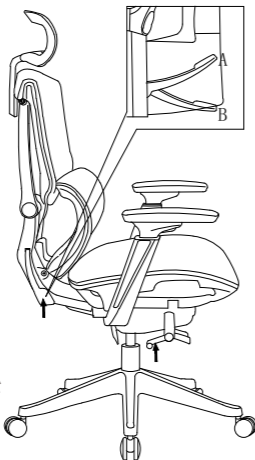


レバー（裏側）を押し上げると座面が前後6cmまで調整でき、レバーを放すと座面がロックされます。

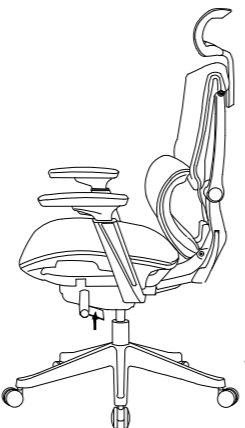
座面昇降機能
レバーを押し上げて、シートの高さが調節可能です。



ランバーサポート調節
下へ引き下げると、ロックが解除されます。
上へ引き上げると、所定の位置にロック可能です。



背もたれのチルトテンション調節機能
ハンドルを時計回りに回すときつくなります。
ハンドルを反時計回りに回すと緩くなります。



リクライニング機能
レバーを押すと背もたれがリクライニング可能です。


安全上のご注意

1. 滑りやすい床面で使用しないでください。
2. 飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。
3. 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
4. ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
5. 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
6. 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
7. 説明書をよくお読みになり、内容や使用方法をご理解された上でご使用ください。

未永くご使用いただくためのご注意

1. 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形・そり・目割れなどの原因になります。
2. ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

製品の廃棄について



不要になった製品に廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切に処理をお願いいたします。